

## 令和 4 年度 第 1 回 沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨

日 時	令和 4 年 4 月 1 1 日 (月) 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 5 0
場 所	WEB 会議
構 成 員	8 名 (出席者 6 名)

(幹事会委員) 以下は「幹事会幹事会運営に関する申し合わせ」第 2 条の号数

1 号委員 (がんセンター長)	増田 昌人
2 号委員 (沖縄県立中部病院)	戸板 孝文 (朝倉委員の代理出席)
3 号委員 (沖縄県立宮古病院)	松村 敏信
3 号委員 (沖縄県立八重山病院)	菊池 馨
3 号委員 (北部地区医師会病院)	柴山 順子
4 号委員 (琉球大学上原キャンパス事務部総務課長)	仲本 律雄

(欠席者)

2 号委員 (那覇市立病院)	宮里 浩
4 号委員 (沖縄県保健医療部)	新城 光雄

(陪席者)

沖縄県保健医療部健康長寿課がん対策班	新垣 真太郎
琉球大学病院診療情報管理センター	有賀 拓郎
がんセンター	石川 千穂
上原キャンパス事務部総務課総務第二係	玉城 光

**議事要旨・委員一覧**

会議に先立ち、増田議長から幹事会委員及び陪席者の紹介があった。

1. 令和 3 年度第 4 回 沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨 (1 月 17 日開催) について
2. 令和 3 年度第 4 回 沖縄県がん診療連携協議会幹事要旨 (2 月 4 日開催) について
3. 令和 3 年度第 4 回 沖縄県がん診療連携協議会議事録 (2 月 4 日開催) について

増田議長から資料 1 から資料 3 に基づき、令和 3 年度第 4 回幹事会議事要旨 (令和 4 年 1 月 17 日開催)、令和 3 年度第 4 回協議会幹事要旨及び議事録 (令和 4 年 2 月 4 日開催) について報告があった。

4. 令和 4 年度の協議会・幹事会の開催の日時について

増田議長から資料 4 に基づき、令和 4 年度の協議会・幹事会の開催の日時について確認があった。

**報告事項**

1. 協議会・幹事会委員一覧について

増田議長から資料 5 に基づき、協議会・幹事会委員の確認があった。

赤字で記載されている委員は新委員、青字で記載されている委員は現在調整中のため、5 月の連携協議会までには確定する予定である旨の説明があった。

## **審議事項**

### **1. 今年度の協議会の活動方針について**

増田議長から資料6（当日資料）に基づき、今年度の協議会の活動方針について説明があった。

続いて、増田議長から拠点病院の指定要件について、4年毎の大改訂があり、今年8月に改訂された指定要件があるので来年度からはそれに基づいて審査が行われるとの報告があった。指定要件に関するワーキングや勉強会で決まっている大基本方針として、今後拠点病院は自院のことだけでなく、政策医療の担い手としての拠点病院である旨明記することが決まっている。そのために協議会の活動内容を大幅に変える予定である。今後は国や県の計画を中心に、拠点病院がリードしていくことになるとの報告があった。

### **2. 北部、宮古及び八重山医療圏における各種がんに対する治療の現状のWeb上の公開について**

増田議長から資料7に基づき、「うちなーがんネットがんじゅう」に掲載する離島・へき地における疾患別対応状況について説明があった。

松村委員から資料7のP56について、子宮の横に卵巣がんを加えてはどうかとの意見があり、そのとおり修正することとなった。

また、戸坂委員からも同資料の血液に、リンパ腫や白血病の記載を加えると患者さんも分かりやすいのではないかと意見があり、こちらについても掲載内容を修正することとなった。

### **3. 第3次沖縄県がん対策推進計画の評価のための医療者調査について**

増田議長から資料8に基づき、医療者調査実施の提案について説明があった。

調査時期、対象、人数について意見確認があり、戸板委員からがん診療に携わっている医療者が回答するよう記載してはどうかとの意見があった。そのことについて増田議長から、アンケートにどのように記載するか検討するとの回答があった。

続いてアンケートの質問項目について、前回2015年に行ったアンケート及び2020年に秋田県で行われたアンケートの説明があった。

前回のアンケートに関して、戸板委員から、がん診療連携体制の役割を十分に担っているかという質問について答えるのが難しいので、注釈にどのようなことが指定要件となっているかなど記載してはどうかとの意見があった。

他にアンケートに追加したい質問項目があるか確認があった。今回は特に意見が無かったが、また後日、資料の内容を確認いただき、意見等あればメール等にて連絡することとした。

## **報告事項**

### **2. 昨年度の本協議会の実績について**

### **3. 患者会からの要望書に関する対応について**

### **4. 第3次沖縄県がん対策推進計画(2018~2023)の中間評価について**

### **5. 患者会よりの報告**

増田議長より、各自確認頂きたい旨、発言があった。

### **6. がん教育について**

増田議長から資料14に基づき、がん教育について報告があった。

小学校、中学校、高等学校の新学習指導要領にがんについての記載がある旨説明があった。

### **7. がんゲノム医療について**

増田議長から資料15に基づき、がんゲノム医療について報告があった。

がんゲノム医療外来への紹介が遅いことが指摘されている旨説明があった。

### **8. 沖縄県がん地域連携クリティカルパス適用状況について**

### **9. 沖縄県がん患者等支援事業の活動報告**

## 10. 沖縄県地域統括相談支援センターの活動報告について

増田議長より、各自確認頂きたい旨、発言があった。

### 11. 厚生労働省におけるがん関連審議会及び各種会議

- (1) 第76回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会、令和3年度第28回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医療薬品等安全対策部会安全対策調査会
- (2) 第47回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会
- (3) 第18回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会ワクチン評価に関する小委員会
- (4) 第19回厚生科学審議会がん登録部会
- (5) 第78回がん対策推進協議会
- (6) 第34回がん検診のあり方に関する検討会
- (7) 第3回 小児・AYA世代のがん患者等に対する妊孕性温存療法に関する検討会
- (8) 第20回がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討会
- (9) 第21回がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討

増田議長から資料19に基づき、がん関連審議会及び各種会議について報告があった。

### 12. 大腸がん死激減プロジェクト連絡会議について

増田議長から資料20に基づき、大腸がん死激減プロジェクト連絡会議について報告があった。

### 13. その他

松村委員から、これから沖縄県の二次医療圏の範囲の変更はあり得るのか、また那覇市及び南部を二次医療圏として独立させる考えはないのかとの意見があった。

増田議長から、二次医療圏の範囲の変更は制度上可能であり、幹事会から沖縄県に要望することも可能である旨の説明があった。また、がん対策においては二次医療圏という概念はなく、がん医療圏という別の概念があるが、ほとんどの都道府県でがん医療圏を二次医療圏としている旨の説明があった。

## 部会報告事項

1. 医療部会
2. 緩和ケア・在宅医療部会
3. 小児・AYA部会
4. 離島・へき地部会
5. 情報共有・相談支援部会
6. ベンチマーク部会

増田議長より、各自確認頂きたい旨、発言があった。

以上